

茶道教室初釜



茶道教室の初釜がありました。

皆様のご都合で夜の開催です。

美味しいお点心と先生の手作りのお餅入のお吸い物です。初めて知りましたが、お点心のメインディッシュにあたるのはお吸い物とのこと。大切に味わいながら頂きました。

お点心のしばらく後は「花びら餅」のお菓子をいただきました。

花びら餅はお正月だけに登場するお茶席のお菓子とのこと。

いよいよお濃い茶です。

本来は静まりかえり、亭主と正客の落ち着いた会話の時となりますが・・・

嶋台茶碗と呼ばれる、二つそれぞれに金銀の内塗りをしたお茶碗でお濃い茶をいただきました。

先生がさりげなくお話しされる中でのご用意されたおもてなしの数々を知るたびに、なんとも言えない温かな空間が伝わってまいりました。茶道でのおもてなしの心をともなった作法の鍛錬は、ただ動作の順番を決めているだけではなくて、私たちに無償の心意気や奉仕の心を育てていただける機会を創っていただけている様に思いました。

終わりのご挨拶が終わって、時間は遅くなりましたが、皆様はこの場から帰ろうとはなされず、しばらくの間余韻を楽しんでみえました。

素晴らしき善き人、友、仲間と出会えるのが茶席の極意の様なことを感じました。